

## ■ 福祉保健部健康対策課 ■

### 1 母子保健事業

#### (1) 母子健康手帳交付

妊娠届等より交付 1,498 件（うち再交 36 件、双胎 21 件、多胎 1 件、出産後交付 1 件、その他 1）

#### (2) 母子保健推進員活動

母子保健事業の一環として米子市内の助産師等有資格者と委託契約を結び、次のとおり事業を推進した。

ア 母子保健推進員 10 名

イ 推進員による家庭訪問及び指導

訪問事業名	件数	指導内容	件数
新生児及び乳児指導	1,236 件	母子保健の問題点の把握	2,466 件
妊婦及び産婦指導	1,230 件		

#### (3) 育児支援家庭訪問事業

育児支援家庭訪問 116 件（内新規 44 件） 育児支援状況調査 17 時間（件数 14 件）

#### (4) 妊婦一般健康診査

妊娠中に 14 回の健康診査を行い、母性の健康増進を図った。

ア 妊婦一般健康診査

\* 受診券交付数、受診者数及び受診結果

		受診券交付数	受診者数	受診結果	
				異常なし	異常あり
交 平成 二 十年 付 度	1 回目		8 人	6 人	2 人
	2 回目(18 週から 21 週に受診)		1 人	1 人	0 人
	3 回目(22 週から 27 週に受診)		2 人	2 人	0 人
	5 回目(34 週以降に受診)		2 人	0 人	2 人
平 成 二 十 一 年 度 交 付	1 回目	1,429 枚	1,410 人	1,360 人	50 人
	2 回目	1,438 枚	1,468 人	1,425 人	43 人
	3 回目	1,456 枚	1,467 人	1,418 人	49 人
	4 回目	1,466 枚	1,416 人	1,314 人	102 人
	5 回目	1,475 枚	1,399 人	1,282 人	117 人
	6 回目	1,483 枚	1,557 人	1,384 人	173 人
	7 回目	1,488 枚	1,479 人	1,308 人	171 人
	8 回目	1,494 枚	1,391 人	1,247 人	144 人
	9 回目	1,506 枚	1,303 人	1,199 人	104 人
	10 回目	1,514 枚	1,315 人	1,208 人	107 人
	11 回目	1,517 枚	1,152 人	1,093 人	59 人
	12 回目	1,517 枚	919 人	880 人	39 人
	13 回目	1,517 枚	605 人	588 人	17 人
	14 回目	1,518 枚	340 人	324 人	16 人

イ 多胎妊娠妊婦健康診査

多胎妊婦 1 あたり5回の健康診査を実施した。

受診券交付数	受診者数 (延べ)	受診結果 (延べ)	
		異常なし	異常あり
115 枚 (23 人)	10 人	10 人	0 人

ウ B型肝炎母子感染防止事業

B型肝炎ウイルスキャリアの早期発見をし、母子感染を未然に防ぐことに努めた。

受診券交付数	受診者数	陽性者
1,429 人	1,418 人	16 人

エ 子宮頸部がん検診 (平成 20 年度から実施)

子宮頸部がん検診により、子宮頸部がんの早期発見に努めた。

受診券交付数	受診者数	要精検
1,429 人	1,153 人	11 人

(5) 乳児一般健康診査

3～4か月児及び9～10か月児を対象に乳児一般健康診査受診票を交付し、医療機関に健康診査を委託し実施した。

ア 受診状況

	受診票交付数	受診者
3 ～ 4 か月児	1,488 人	1,396 人
9 ～ 10 か月児	1,543 人	1,208 人

イ 受診結果

	異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
3～4か月児	1,150 人	25 人	72 人	63 人	37 人	38 人	11 人
9～10か月児	1,052 人	14 人	43 人	57 人	16 人	8 人	18 人

(6) 6か月児健康診査

6か月児を対象に健康診査を行い、心身障害や先天的な心臓疾患・整形外科的疾患などの早期発見や適切な治療・指導に努め、併せて育児不安の強い母親に対しての育児相談や離乳食・口腔衛生指導を行った。

また、絵本の読み聞かせによる子どもと保護者との触れ合いの促進等を目的にブックスタートを実施した。

ア 受診状況

対象者	受診者	受診率
1,444 人	1,422 人	98.5%

イ 診断結果

異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
922 人	24 人	222 人	90 人	116 人	14 人	34 人

必要な者 45 人に対して6か月児事後健康診査を実施した。

(7) 1歳6か月児健康診査

幼児期の身体発育、精神発達の面で歩行や言語発達の標識が容易に得られる1歳6か月の時点で健康診査を行い、心身障害を早期に発見し、適切な治療の指導、併せて歯科健診、口腔衛生指導、食事相談、育児相談等を行った。また、むし歯予防対策として希望者に対しフッ素塗布を行った。

ア 受診状況

区 分	対象者	受診者	受診率
1 歳 6 か 月 児 健 康 診 査	1,384 人	1,322 人	95.5%
精 密 健 康 診 査	18 人	15 人	83.3%
歯 科 健 康 診 査	1,384 人	1,322 人	95.5%
フ ッ 素 塗 布	1,384 人	1,183 人	85.5%

イ 診断結果

異常なし	精 検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
812 人	18 人	164 人	33 人	268 人	5 人	22 人

必要な者 38 人に対して1歳6か月児事後健康診査を実施した。

(8) 3歳児健康診査

幼児期において身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期である3歳児に対し、医師、歯科医師による総合的な健康診査を実施し、児童の健全な育成のために指導を行った。また、むし歯予防対策として希望者に対しフッ素塗布を行った。

ア 受診状況

区 分	対象者	受診者	受診率
3 歳 児 健 康 診 査	1,354 人	1,299 人	95.9%
精 密 健 康 診 査	67 人	61 人	91.0%
歯 科 健 康 診 査	1,354 人	1,298 人	95.9%

イ 診断結果

異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
751 人	67 人	317 人	33 人	107 人	3 人	21 人

必要な者 17 人に対して3歳児事後健康診査を実施した。

(9) 5歳児発達支援事業

幼児（5歳児を中心に）の発達等について気がかりがある保護者及び保育者を対象に発達相談を実施した。

ア 利用状況

	回数	延人員	備 考
巡回相談	44回	71人	保育施設に心理士、保育士、発達支援員（エール）、保健師が出向き相談を受けた。
発達相談	12回	53人	保健センターにて医師の診察を実施し、心理士、保育士、発達支援員（エール）、LD等専門員が相談に応じた。
個別相談	8回	17人	発達支援員（エール）、心理士、保育士、保健師が個別に相談に応じた。

イ 診断結果（発達相談）

異常なし	精 検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療
12人	10人	16人	2人	11人	2人

(10) 健康教育

母子を対象に、離乳食指導、虫歯予防、子育て教室を開催した。

区 分	回 数	延人員	備 考
母（両）親学級	12回	191人	マタニティー応援教室。妊婦とその家族に対して妊娠、育児に関する指導を行った。
離乳食	32回	457人	5～6か月児と8～9か月児を対象に実施
幼児学級	12回	169人	1歳6か月～3歳位の幼児とその保護者を対象に保育指導を行った。

(11) 健康相談

育児に関する相談及び妊婦に対する健康相談を実施した。

区 分	回 数	延人員	備 考
マタニティー相談	175回	316人	毎週 月、火曜日保健指導（9月より月～金曜日保健指導）
マタニティー電話相談	175回	160人	
乳児相談	24回	1,383人	赤ちゃんすくすく相談。育児、栄養、歯科の指導

(12) 歯科衛生委託事業

鳥取県西部歯科医師会に業務委託契約し、歯科衛生士4名により次のとおり事業を実施した。

ア 1歳6か月児を重点とした歯科検診及び事後措置

イ 乳幼児及びその保護者に必要な保健指導及び予防活動

ウ その他口腔衛生の向上に必要な事業

(13) 子育て支援 24時間 電話・インターネット情報サービス

妊娠・出産・育児に関するアドバイスや、乳幼児の事故防止と応急手当などの情報を自動音声やインターネットで24時間いつでも提供。

「子育て安心ダイヤルよなご」

件数	電話	299 件
	Web	188 件
	Web(総合件数)	694 件

「子育て応急ダイヤルよなご」

件数	電話	51 件
	Web	66 件
	Web(総合件数)	64 件

## 2 健康増進事業

平成 21 年度米子市老人保健福祉計画関連実績総括表

事業等名称	21 年度実績	事業等名称	21 年度実績
健康教育 一般健康教育回数	66 回	健康診査 米子市健診受診率 胃がん検診受診率 肺がん検診受診率 大腸がん検診受診率 子宮がん検診受診率 乳がん検診受診率 ふしめ歯科検診受診率	27.4%
重点健康教育回数	32 回		28.1%
健康相談 総合健康相談回数	50 回		13.4%
重点健康相談回数	27 回		28.5%
訪問指導 訪問指導延べ人数	73 人		20.0%
			28.5%
		0.8%	

### (1) 健康手帳の交付

40 歳以上の者で、健康相談、健康教育、特定健康診査等を受診した 13 人に健康手帳を交付した。

### (2) 健康教育

健康に関する知識の普及や啓発を目的に、保健センター又は地区において医師、保健師、栄養士等により、一般健康教育、病態別、寝たきり予防等の健康教育を開催した。

	開催回数	参加延人員	備 考
一般健康教育	66 回	2,520 人	運動、心の健康、食生活等
重点健康教育	32 回	729 人	糖尿病、高血圧、心臓病、肥満等の病態別、 歯周疾患、薬の話
計	98 回	3,249 人	

### (3) 健康診査

特定健康診査・後期高齢者健康診査・米子市健康診査、結核・肺がん検診、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診及び大腸がん検診の受診券を一枚にまとめ、40 歳、45 歳、50 歳、55 歳の節目年齢の者、60 歳以上の者、40 歳以上の国民健康保険の加入者及び 20 歳以上の女性に送付した。

#### ア 特定健康診査・後期高齢者健康診査・米子市健康診査

市内 95 の医療機関で 7 月から 12 月に実施した。

#### (ア) 受診状況

	特定健康診査 ※ 1	後期高齢者健康診査 ※ 2	米子市健康診査 ※ 3	計
対象者数	27,056 人	18,024 人	1,338 人	46,418 人
受診者数	8,063 人	6,384 人	366 人	14,813 人
受診率	29.8%	35.4%	27.4%	31.9%

※1 対象は、40～74歳の国保加入者

※2 対象は、75歳以上

※3 対象は、生活保護世帯、その他

受診者内訳

特定健康診査	5,249人	後期高齢者	5,642人	生活保護	225人
人間ドック	2,814人	人間ドック	742人	その他	141人

(イ) 特定保健指導

	動機付け支援 (40～74歳)	積極的支援 (40～64歳)	保健指導(計)
対象者	779	172	951
対象者 / 受診者	9.7%	2.1%	11.8%
実施者	142	8	150
実施率	18.2%	4.6%	15.8%

イ 肝炎ウイルス検査

C型肝炎等緊急総合対策の一環として平成14年度から5年間の予定で、基本健康診査とセットでB型・C型肝炎ウイルス検査を実施したが、その後も健康増進法(平成14年法律第103号)に基づき、実施する。

年齢階層	受診者数	異常なし	HBs抗原のみ陽性	HCV抗体のみ陽性	HBs・HCV陽性
40～49歳	67人	67人	0人	0人	0人
50～59歳	1人	1人	0人	0人	0人
60～64歳	1人	1人	0人	0人	0人
65～69歳	4人	4人	0人	0人	0人
70歳以上	0人	0人	0人	0人	0人
計	73人	73人	0人	0人	0人

ウ 胃がん検診

検診車による集団検診(31会場)及び市内68医療機関での個別検診を7月から12月まで実施した。

(ア) 受診状況

区分		受診者数	
集団検診(X線検査)		734人	
個別検診	X線検査	1,556人	10,988人
	内視鏡検査	9,432人	
合計		11,722人	

(イ) X線検査結果

区分	受診者数	異常なし	要精密者	精密検査受診者	精密検査受診結果			
					異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
集団検診	734人	695人	39人	33人	9人	1人	0人	23人
個別検診	1,556人	1,416人	140人	113人	30人	0人	1人	82人
合計	2,290人	2,111人	179人	146人	39人	1人	1人	105人

(ウ) 内視鏡検査結果

受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
9,432人	3,915人	31人	33人	5,453人

エ 子宮がん検診

市内10医療機関で7月から12月に実施した。

(ア) 受診状況

区 分	受診者数	要精密者数
頸 部	6,627人	46人
体 部	171人	2人

(イ) 精密検査結果

区 分	受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
頸 部	43人	13人	23人	2人	5人
体 部	2人	0人	0人	2人	0人

オ 乳がん検診

マンモグラフィ併用検診の方法で市内18医療機関と2検診機関（集団検診）で7月から12月に実施した。

(ア) 受診状況

区 分	受診者数	要精密者数
マンモ併用検診	4,250人	327人

(イ) 精密検査結果

区 分	受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
マンモ併用検診	303人	117人	0人	13人	173人

カ 肺がん検診

結核健康診断に併せて実施した。

(ア) 受診状況

受診者数	X線のみ	X線＋喀痰	喀痰のみ	要精密者数
5,588人	5,303人	277人	8人	253人

(イ) 精密検査結果

受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
208人	86人	7人	5人	110人

キ 大腸がん検診

市内83医療機関で7月から12月に実施した。

(ア) 受診状況

受診者数	要精密者数
11,880人	1,210人

(イ) 精密検査結果

受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
825人	318人	2人	33人	472人

ク 肝臓がん対策事業

B型・C型肝炎ウイルス陽性者に対し年一回の定期検査の勧奨を行なった。

区 分	対 象 者 数
B型肝炎ウイルス陽性者	507人
B型・C型肝炎ウイルス陽性者	6人
C型肝炎ウイルス陽性者	299人

ケ ふしめ歯科検診

対象 40 歳、50 歳、60 歳、70 歳のふしめ年齢の者。西部歯科医師会委託医療機関で実施。

対 象 者	受 診 者 数
7,842人	67人

(4) 健康相談

保健センター、各地区公民館、集会所等において保健師、看護師、栄養士等による健康相談を実施した。

区 分	回 数	延人員	備 考
総 合 健 康 相 談	50回	1,450人	
重 点 健 康 相 談	27回	255人	
合 計	77回	1,705人	

(5) 訪問指導

特定健康診査の要指導者や閉じこもり状態にある者等に対し、保健師、看護師等を訪問させ、本人及び家族に対し必要な保健指導を行い、これらの者に寝たきり予防や健康の保持、増進を図った。

ア 実施状況

人員 区分別	被訪問指導人員		人員 区分別	被訪問指導人員	
	実人員	延人員		実人員	延人員
要 指 導 者 等	68人	68人	認 知 症 の 者	0人	0人
寝たきりの者	0人	0人	そ の 他	5人	5人

イ 従事者延人数

区 分	保健師	看護師	理学・作業・言語療法士	計
常 勤	17人	0人	0人	17人
非常勤	5人	11人	0人	16人

(6) 保健推進員活動事業

市が行う保健事業の円滑な推進と、市民の健康づくりを積極的に取り組むため、米子市地区保健推進委員会を設置し、次の事業を行った。



- ア 各種健康診査、健康相談等の受診勧奨並びに介助に関すること。
- イ 保健衛生意識の啓発及び普及並びに各種健康教育の案内に関すること。
- ウ 健康フェスティバルに参加し講演会、体カテスト、健康クイズ等実施。
- エ 設置状況

27 地区	665 人
-------	-------

### 3 健康づくり事業

#### (1) 栄養改善

ア 一般住民を対象に、栄養士が生活習慣病予防の調理実習と食事指導を行った。

27 箇所	受講生	599 人
-------	-----	-------

イ 一般住民を対象に、男性元気アップ教室を開催した。

高齢化社会を迎え、男性も自分を含め、食事のあり方及び病気のときの食事について勉強する。午前中が調理実習、午後講義（バランス食、減塩食、糖尿病食等）

8回実施	参加延べ人数	250 人
------	--------	-------

#### (2) 健康づくりに関する知識の普及

ゴミ分別収集カレンダー&健康ガイドを環境政策課及び保険年金課と合同で作成し全世帯に配布した。

#### (3) 婦人の健康づくり推進事業

ア 食生活改善地区組織活動

食生活改善推進員を対象に料理講習を行い、各地区公民館において地区住民に伝達を行った。母と子の食生活共同体験事業を実施した。

\*食生活改善推進員伝達講習 53 人（地区住民への伝達： 519 人）

\*母と子の食生活共同体験事業 56 人（地区住民への伝達： 781 人）

イ 食生活改善推進員教育

\*教育回数 7回（35 時間）

\*出席延人数 320 人

\*修了者 49 人

各校区2人ずつ米子市において、1年間（10 回）教育を受け、今後各地域でボランティア活動を行う。

### 4 一般保健事業

#### (1) 保健師等事業

家庭訪問

区 分	延べ人員（再掲）	区 分	延べ人員（再掲）
感 染 症	0 人	妊 産 婦	
精 神 障 が い 者	0 人	乳 児	
生 活 習 慣 病	68 人	幼 児	
そ の 他 の 疾 患 等	5 人	そ の 他 母 子	
		計	

(2) 献血推進事業

各事業所に、団体等の協力により献血を実施した。

献血方法	献血者数	献血方法	献血者数
全血献血(400ml)	3,522人	成分献血	64人
全血献血(200ml)	364人	計	3,950人

(3) 救急医療対策事業

ア 急患診療所運営事業

(ア) 名称 米子市急患診療所

(イ) 所在地 米子市久米町136 西部医師会館内

(ウ) 運営方法 (社)鳥取県西部医師会に委託

(エ) 診療日及び診療時間

日曜日、祝日、12月31日、1月2日～1月3日 午前9時～午後10時

上記以外の日 午後7時～午後10時

(オ) 受診者数 延5,431人

(4) 公衆浴場助成事業

公衆浴場の存続を図り地域住民の保健衛生の向上のため、次のとおり助成をした。

公衆浴場確保対策補助金 4件 2,256千円

(5) 休日救急歯科診療等事業費補助事業

ア 鳥取県西部歯科医師会が行う障害者(児)の歯科診療事業に対し補助金を交付した。

受診者数(米子市) 延べ 326人

イ 休日救急歯科診療業務を鳥取県西部歯科医師会に、委託実施した。

受診者数(米子市) 延べ 480人

(6) 健康フェスティバル事業

健康増進への市民の関心の高揚を図るため、「健康フェスティバル」を開催し、平成21年10月15日から10月25日まで、浸透性の高い各種事業を実施した。

(ア) 会場 ふれあいの里

期間 平成21年10月15日(木)・17日(土)・18日(日)・25日(日)

入場者数 約1,400人

主な事業 ・健康講演会

「市民の新型インフルエンザ対策」

講師 こどもクリニックかさぎ 院長 笠木 正明

・「骨と関節の日」特別講演会

「腰痛のウソとホント ～本当に手術が必要か？」

講師 山陰労災病院 脊椎整形外科 部長 橋口 浩一

・体験コーナー(歌って健康若がえり教室等)

(7) 自殺対策事業

自殺予防講演会、リーフレットの配布及びパネル展示を行い、普及啓発に取り組んだ。

5 感染症予防対策事業

(1) 予防接種

ア こどもの個別接種

こどもの予防接種委託医療機関（米子市、境港市、西伯郡、日野郡）で実施。

種 別		対象者数	接種者数	種 別	対象者数	接種者数	
三種混合	1期	1回	1,433人	麻しん風しん混合	1期	1,351人	
		2回	1,433人		2期	1,401人	
		3回	1,433人		3期	1,508人	
	1期追加	1,333人	4期		1,582人		
二種混合		0人	0人	麻しんのみ	3期	—	
二種混合	2期	1,464人	642人		4期	—	
日本脳炎	1期	1回	1,408人	風しんのみ	4期	—	
		2回	1,408人		1,114人	—	2人
	1期追加		1,330人	617人	ポリオ	1回	—
	2期		1,485人	667人		2回	—
				結核 (BCG)	行政措置 6月～7歳 6月未満	—	
						4人	

イ こどもの集団接種

種 別	対象者数	接種者数
ポリオ	1回	1,433人
	2回	1,433人
結核	BCG	1,447人

ウ 高齢者のインフルエンザ予防接種

予防接種委託医療機関（米子市、境港市、西伯郡、日野郡）で実施。

対象者	接種者数
35,423人	21,687人

エ 新型インフルエンザワクチン接種費用助成

新型インフルエンザワクチンの接種を行った低所得世帯等の者に対し接種費用の全額を助成した。

優先接種対象者		優先接種対象者以外
2回接種対象	1回接種対象	1回接種対象
842人	5,352人	493人

(2) 結核健康診断

集団検診として、市内208会場で35日間にわたり実施し、受診者数は5,580人であった。

精密結果は次のとおりであった。また、人間ドックでの胸部撮影者は、3,555人であった。

精密検査対象者	精密検査結果				未受診者
	異常なし	肺結核	その他の疾病	合計	
66人	19人	0人	34人	53人	13人

(3) 狂犬病予防

犬の登録及び狂犬病予防注射

実施期間	会場数		注射頭数	新登録頭数
4月から翌年3月まで	集団接種	53会場	3,617頭	451頭
	個別接種	各西部地区開業医		

(4) 殺虫剤散布

実施状況

要請・相談等の件数	要請・相談等に対する出動回数
延 36件	延 34回

6 米子市福祉保健総合センター関係

会議室等使用状況（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）

会議室等	使用件数	使用人員
大会議室	232件	26,576人
中会議室	20件	1,958人
第一会議室	307件	9,468人
第二会議室	312件	9,240人
第三会議室	370件	8,413人
福祉団体活動室	252件	4,271人
障害者活動室	320件	1,920人